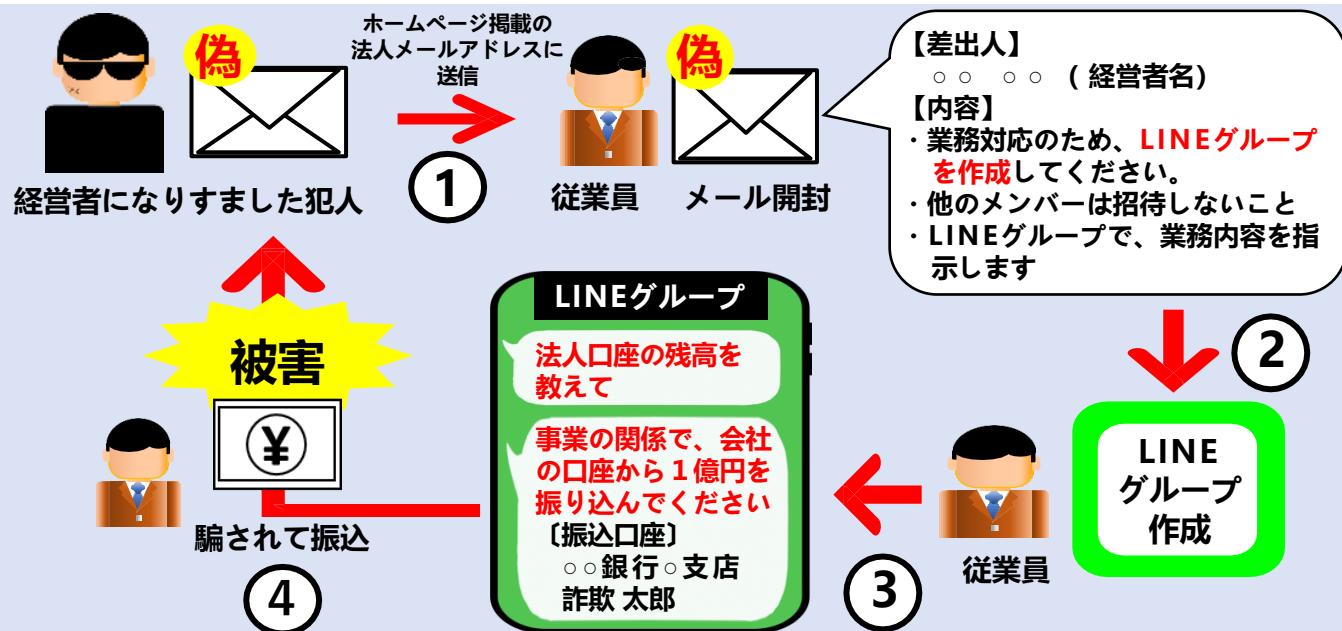


企業・団体の資産を狙う詐欺メールに注意!

昨年12月頃から全国で、企業・団体等のメールアドレスに「経営者」や「代表者」等になりすましてメールを送り、法人口座の残高を聞き出したり、指定した口座に現金を振り込むよう指示したりして、現金をだまし取る詐欺の手口が発生しており、県内でも同様の手口が確認されています。

確認された手口の流れ

- ① インターネット上に公開されている企業等のメールアドレスに経営者等をかたるメールが届く
- ② 経営者等を名乗る者からLINEグループを作成し、グループのQRコードを送るよう指示される
- ③ 経営者等を名乗る者から指定口座に現金を振り込むよう指示される
- ④ 騙された従業員が指定された口座に現金を振り込み被害に遭う



山形県と県警察からのお願い

犯人とやり取りするのは従業員や職員の方です。企業・団体等の資産をだまし取られないために、以下の特徴を従業員や職員の皆様に早急に周知願います。

【主な特徴】

- ◎ インターネット上で一般に公開されている企業・団体等のメールアドレスに経営者や代表者等を名乗ってメールを送る
- ◎ 同じメールで従業員や職員等に「LINEグループの作成」を指示する
- ◎ 経営者や代表者等になりましたメールは
『~hotmail.com』『~outlook.com』などのフリーメールを使用
～上記特徴に1つでも該当する場合は、詐欺を疑ってください!～

同様のメールを受信した場合は、最寄りの警察署又は警察相談専用電話 #9110に相談してください。